



2009年11月16日  
報道関係各位

このプレスリリースはギブン・イメージング社  
2009年11月4日の発表を翻訳したものです。

## Press Release

### **ギブン・イメージング社、2009年第3四半期業績を報告**

**2009年第3四半期の総売上高は13%増の3,520万ドルを記録**

**2009年第3四半期のGAAPベース1株当たり利益は82%増の0.13ドル**

**2009年第3四半期の非GAAPベースの1株当たり利益は60%増の0.20ドル**

**2009年通年のGAAPベース1株当たり利益は0.43~0.45ドル、**

**非GAAPベースの1株当たり利益は0.65~0.67ドルの見込み**

ギブン・イメージング社(NASDAQ: GIVN、イスラエル・ヨクネアム)は本日、2009年9月30日を期末とする2009年第3四半期業績を発表しました。

2009年第3四半期の世界における総売上高は、前年同期の3,110万ドルから3,520万ドルに増加しました。2009年第3四半期の売上総利益率は、前年同期の75%から77.8%に増加しました。

2009年第3四半期のGAAP(一般会計原則)ベースの純利益は、前年同期の210万ドル、完全希薄化後1株当たり利益0.07ドルから、それぞれ82%増の380万ドルと0.13ドルに増加しました。\* 2009年第3四半期の非GAAP(米国会計原則)ベースの純利益は、前年同期の380万ドル、1株当たり利益0.12ドルから、それぞれ600万ドルと0.20ドルに増加しました。GAAPベースと非GAAPベースの業績の差異は財務諸表に記載されています。

2009年9月30日時点の現金および現金同等物、短期投資および有価証券の総額は8,880万ドルでした。

「医療機器市場の軟調が続く中、2009年第3四半期の業績は売上(13%増)、利益とも堅調に増加したことをご報告できて大変うれしく思っています。中でもBravo pHモニタリング・システムの販売好調が売上を押し上げました。利益率の向上に注力してきた結果、売上総利益率、営業利益率とも大幅に向上しました。売上総利益率がほぼ78%に達したのは、製造効率の改善と、市場性の高い魅力的な製品ミックスの提供が寄与したものです。非GAAPベースの営業利益率は、今年第1四半期の8.5%、第2四半期の11.8%から、第3四半期は13.7%へと増加を辿っています。今後の展望として、今月下旬にロンドンで開催されるGASTRO 2009の会議において第2世代のPillCam COLONを発表し、2010年初めにヨーロッパでこの新製品の販売を開始する計画になっており、大変楽しみに思っています」と、ギブン・イメージング社のホミ・シャミール社長兼最高経営責任者は述べています。

#### **2009年第3四半期の売上分析**

アメリカ地域の売上は、前年同期の1,940万ドルに対して16.5%増の2,260万ドルでした。ヨーロッパ・中東・アフリカ地域の売上は、前年同期の870万ドルに対して3.4%増の900万ドルでした。アジア太平洋地域の売上は、前年同期の310万ドルに対して16%増の360万ドルでした。

2009年第3四半期におけるPillCam SBの世界販売個数は、前年同期の56,100個に対して54,800個でした。アメリカ地域におけるPillCam SBの販売個数は、前年同期と同じ36,300個でした。ヨーロッパ・中東・アフリカ地域におけるPillCam SBの販売個数は、前年同期に比べて7%増でしたが、アジア太平洋地域におけるPillCam SBの販売個数は、前年同期に比べて30%減でした。全世界におけるPillCam SBの再注文個数は、前年同期の約55,100個に対して2%減の約53,800個でした。2009年第3四半期におけるPillCam SBの売上の大半は再注文によるものでした。

2009年第3四半期の補足データは、www.givenimaging.comのInvestor Relationsセクションをご覧ください。

### 2009年9ヵ月間の業績

2009年9月30日を期末とする9ヵ月間の売上は、前年同期間の9,130万ドルに対して11%増の1億170万ドルでした。アメリカ地域における同期間の売上は、前年同期間の5,490万ドルに対して20%増の6,570万ドルでした。アメリカ地域におけるPillCam SBの同期間の売上は約4.8%増でした。ヨーロッパ・中東・アフリカ地域における同期間の売上は、前年同期間の2,520万ドルに対して7.5%増の2,710万ドルでした。アジア太平洋地域における同期間の売上は、前年同期の1,120万ドルに対して20%減の900万ドルでした。

2009年9ヵ月間の売上総利益率は、前年同期間の74%に対して76.6%でした。2009年9ヵ月間のGAAPベースの純利益は、前年同期間の610万ドル、完全希薄化後1株当たり利益0.20ドルに対して、それぞれ48%増の900万ドルと0.30ドルでした。2009年9ヵ月間の非GAAPベースの純利益は、前年同期間の680万ドル、完全希薄化後1株当たり利益0.22ドルに対して、それぞれ倍以上となる1,350万ドルと0.45ドルでした。

### 2009年度の業績見通し

ギブン・イメージング社は、2009年度の通期売上高を1億4,100万ドルから1億4,800万ドルとした前回見通しの下限に推移すると予想しています。なお、GAAPベースの1株当たり利益は前回の0.20ドル～0.28ドルから0.42ドル～0.46ドルに増加し、非GAAPベースの1株当たり利益も同様に0.46ドル～0.54ドルから0.64ドル～0.68ドルに増加すると予想しています。

### 最近の動向

#### ・PillCam SB カプセル内視鏡と Agile Patency カプセルの小児への適用がFDAより承認される

米食品医薬品局（FDA）は今年10月、PillCam SB カプセル内視鏡と Agile Patency カプセルの2歳以上の小児患者への適用を承認しました。

#### ・PillCam COLON 2に関する最新情報

ギブン・イメージング社は、同社が開発を進めている第2世代の大腸用PillCam COLON カプセル内視鏡（PillCam COLON 2）とそのシステムの新機能を検証した臨床試験において、有望な結果が得られたと発表しました。イスラエルの5つの病院で実施されたこの臨床試験では、大腸疾患のリスクまたは警告症状を有する98例を対象にPillCam COLON 2の性能が評価されました。

また、PillCam COLON 2をヨーロッパで販売するためにCEマークを取得したことも発表しました。PillCam COLON 2は、11月21～25日にロンドンで開催されるGASTRO 2009の会議において初めて発表されます。ギブン・イメージング社はこの会議でPillCam COLON 2の仕様やソフトウェアの強化機能などの詳細を開示する予定です。

※ 2009年9月30日現在と2008年9月30日現在の完全希薄化後株数（それぞれ30,648,420株と30,601,355株）に基づいています。

## ギブン・イメージング社について

ギブン・イメージング社は、2001 年から、PillCam<sup>®</sup>プラットフォームのコンセプトを基盤とした革新的で患者様に優しい先進的な消化管診断ツールを提供しています。PillCam<sup>®</sup> SB は小腸、PillCam<sup>®</sup> ESO は食道、PillCam<sup>®</sup> COLON は大腸の自然のままの消化管画像を提供します。PillCam<sup>®</sup>カプセル内視鏡は、患者様が嚥下するカプセル型の小型ビデオカメラです。ギブン・イメージング社では、他にもカプセル型製品を販売しております。PillCam<sup>®</sup>カプセル内視鏡が消化管を通過できるかどうか、開通性をみるための AGILE、胃食道逆流症(GERD)の pH 検査に使用する医療機器としては、カテーテルを使用しない唯一のワイヤレス 48 時間 pH 検査システムの Bravo<sup>®</sup>があります。ギブン・イメージング社の製品は、最先端のワイヤレス通信技術とソフトウェアを使用することにより、より正確な消化管疾患の診断を可能とし、患者様には、より適切な治療を実現することができます。全てのギブン・イメージング社の製品は低侵襲性で、かつ無拘束であり、患者様は検査中も日常生活を送ることが可能です。ギブン・イメージング社の本社、工場、研究開発施設は、イスラエルのヨクネアムにあり、アメリカ、ドイツ、フランス、日本、オーストラリア、シンガポールに子会社があります。さらに詳しい情報が知りたい方はこちらをご覧ください。http://www.givenimaging.com.

## 日本法人 ギブン・イメージング株式会社について

ギブン・イメージング株式会社(東京都千代田区、社長: 笈川義徳)は、世界で初めてカプセル内視鏡を開発し、現在世界のカプセル内視鏡市場において豊富な経験を持つギブン・イメージング社(Given Imaging Ltd. 2001 年 NASDAQ 上場)の日本法人であり、日本におけるカプセル内視鏡の製造販売会社です。

<ホームページ>

<http://www.givenimaging.co.jp>

注) 日本では、PillCam<sup>®</sup> SB および PillCam<sup>®</sup> SB 2 カプセル内視鏡(小腸用)が承認されています。大腸用の PillCam<sup>®</sup> COLON、食道用の PillCam<sup>®</sup> ESO 2 はまだ承認されていません。

---

## **非 GAAP 財務指標の使用について**

このプレスリリースでは、特定の財務項目を除いた純利益、基本的 1 株当たり利益、希薄化後 1 株当たり利益の財務指標を提示しているため、一般会計原則 (GAAP) に準じて計算されていません。当社は、この非 GAAP 財務指標の方が当社の業績に関してより意味のある補足情報を提供するものと考えます。非 GAAP 財務指標を使用することによって、当社および投資家は当社の純利益および 1 株当たり利益を評価でき、現在と過去の純利益および 1 株当たり利益を比較できるものと考えます。

非 GAAP ベースの財務情報の提示は、GAAP ベースに準じて作成・提示した財務情報と切り離す、またそれにとって代わることを意図するものではありません。当社は、事業業績を内部的に評価する際に GAAP 財務指標と非 GAAP 財務指標の両方を使用しており、こうした非 GAAP 調整に関する情報を投資家に提示することは重要であると考えています。

## **今後の見通し**

このプレスリリースは、米国の 1995 年民間有価証券訴訟改革法の免責条項内での見通しを含んでいます。

これらの見通しは、私たちのビジネス、将来の収益、経費、収益性に関する予測などが含まれています。見通しは、「可能性がある」「予期する」「見積もる」「期待する」「意図する」「予定する」「確信する」といった将来を示唆する用語を伴いますが、必ずしもそうでない場合もあります。見通しは、既知および未知のリスクと不確実性および、出来事、結果、業績、状況または企業の達成事項を引き起こす可能性のある他の要因を含みますが、見通しで述べられた将来の出来事、結果、業績、状況または達成事項は著しく異なることがあります。見通しとは異なる出来事、結果、業績、状況、達成を引き起こす要因としては、下記を含みますが、下記に限りません。

(1) 新製品を開発し、市場に投入する能力(2)規制当局の認可、弊社製品の販売許可、または規制環境の変化に対応できる当社の能力 (3) 当社の販売、マーケティング、生産計画の成功 (4) 特許および他の知的財産権の保護と有効性 (5) 為替レートの影響 (6) 競合他社の影響 (7) 重大な訴訟結果(8) 政府および商業的保険者から保険収載を得る当社の能力 (9) 四半期の業績の変動 (10) イスラエルにおける武力衝突または市民または軍による騒乱 (11)全世界における経済状況による影響 (12) 米国証券取引委員会に提出され公開されている他のリスクと要因は、Form20-F で提出した 2008 年 12 月 31 日に終了した年次報告書に掲載されている Risk Factors (リスク要因)、Cautionary Language Regarding Forward Looking Statements(将来の業績に関する見通しの注意事項)、Operating Results and Financial Review and Prospects(営業成績と財務概況と見込み)の表題で記載されていますが、これらに記載されているリスクと要因に限りません。このプレスリリースに含まれる見通しはプレスリリースの日付時点のものであり、過度に信用を置かないようにしてください。関連する証券取引法に基づき重要情報を公開する義務以外は、企業には見通しの変更や、出来事、予期せぬ出来事の発生を公表する義務はありません。

###

(次ページ以下、財務諸表)

ギブン・イメージング社 (Given Imaging Ltd. ) および連結子会社 特定項目の補足説明  
 2008年および2009年、9月30日終了の第3四半期3ヶ月 (未監査、単位：千米ドル)

	研究開発費	販売促進費	一般管理費	販売提携解消費	税制優遇措置	計
2009年第3四半期						
報酬費	\$ 93	\$511	\$1,586	\$ -	\$ -	\$2,190
計	\$ 93	\$511	\$1,586	\$ -	\$ -	\$2,190
2008年第3四半期						
報酬費	\$ 97	\$467	\$1,306	\$ -	\$ -	\$1,870
知的所有権訴訟費用			(200)			(200)
計	\$ 97	\$467	\$1,106	\$ -	\$ -	\$1,670

ギブン・イメージング社 (Given Imaging Ltd. ) および連結子会社 特定項目の補足説明  
 2008年および2009年、第1四半期～第3四半期末 (9月30日) までの9ヶ月間  
 (未監査、単位：千米ドル)

	研究開発費	販売促進費	一般管理費	販売提携解消費	税制優遇措置	計
2009年第1～3四半期						
報酬費	\$286	\$1,509	\$4,083	\$ -	\$ -	\$5,878
税制優遇措置	-	-	-	-	(1,390)	(1,390)
計	\$286	\$1,509	\$4,083	\$ -	\$(1,390)	\$4,488
2008年第1～3四半期						
報酬費	\$270	\$1,303	\$3,553	\$ -	\$ -	\$5,126
知的所有権訴訟費用	-	-	3,375	-	-	3,375
特許権訴訟和解	-	-	(2,333)	-	-	(2,333)
販売提携解消費	-	-	-	(5,443)	-	(5,443)
計	\$270	\$1,303	\$4,595	\$(5,443)	\$ -	\$ 725

ギブン・イメージング社 (Given Imaging Ltd. ) および連結子会社  
GAPP(一般会計原則)と non-GAPP(米国会計原則)間の調整項目要約  
2009年および2008年、9月30日終了の第3四半期、3ヶ月  
単位:千米ドル(株式数および1株当たり利益を除く)

	09年第3四半期			08年第3四半期		
	GAAP	特定項目	non-GAAP	GAAP	特定項目	non-GAAP
売上	\$ 35,220	-	\$ 35,220	\$ 31,136	-	\$ 31,136
原価	(7,827)	-	(7,827)	(7,793)	-	(7,793)
総利益	27,393	-	27,393	23,343	-	23,343
総利益率	77.8%	-	77.8%	75.0%	-	75.0%
<b>営業経費</b>						
研究開発費純額	(4,632)	93	(4,539)	(3,540)	97	(3,443)
販売促進費	(14,758)	511	(14,247)	(14,647)	467	(14,180)
一般管理費	(5,042)	1,586	(3,456)	(4,276)	1,106	(3,170)
販売提携解消費	-	-	-	-	-	-
その他	(316)	-	(316)	-	-	-
<b>営業経費合計</b>	<b>(24,748)</b>	<b>2,190</b>	<b>(22,558)</b>	<b>(22,463)</b>	<b>1,670</b>	<b>(20,793)</b>
営業利益(損失)	2,645	2,190	4,835	880	1,670	2,550
営業利益(損失)率	7.5%	-	13.7%	2.8%	-	8.2%
財務収益純額	1,086	-	1,086	729	-	729
法人税前利益(損失)	3,731	2,190	5,921	1,609	1,670	3,279
法人税	(6)	-	(6)	(107)	-	(107)
純利益(損失)	3,725	2,190	5,915	1,502	1,670	3,172
子会社少数株式損失	114	-	114	607	-	607
<b>株主純利益</b>	<b>\$ 3,839</b>	<b>\$2,190</b>	<b>\$ 6,029</b>	<b>\$ 2,109</b>	<b>\$1,670</b>	<b>\$ 3,779</b>
株式純利益率	10.9%	-	17.1%	6.8%	-	12.1%
<b>1株当たり利益</b>						
普通株1株当たり 基本利益	<u>\$ 0.13</u>	<u>\$ 0.08</u>	<u>\$ 0.21</u>	<u>\$ 0.07</u>	<u>\$ 0.06</u>	<u>\$ 0.13</u>
普通株1株当たり 希薄化後利益	<u>\$ 0.13</u>	<u>\$ 0.07</u>	<u>\$ 0.20</u>	<u>\$ 0.07</u>	<u>\$ 0.05</u>	<u>\$ 0.12</u>

ギブン・イメージング社 (Given Imaging Ltd. ) および連結子会社  
GAPP(一般会計原則)と non-GAPP (米国会計原則)間の調整項目要約  
2009年および2008年、第3四半期末(9月30日)までの9ヶ月  
単位:千米ドル(株式数および1株当たり利益を除く)

	09年第3四半期累計			08年第3四半期累計		
	GAAP	特定項目	non-GAAP	GAAP	特定項目	non-GAAP
売上	\$ 101,723	-	\$101,723	\$ 91,332	-	\$ 91,332
原価	(23,766)		(23,766)	(23,736)		(23,736)
総利益	77,957	-	77,957	67,596	-	67,596
総利益率	76.6%		76.6%	74.0%		74.0%
<b>営業経費</b>						
研究開発費純額	(12,522)	286	(12,236)	(10,439)	270	(10,169)
販売促進費	(45,257)	1,509	(43,748)	(46,569)	1,303	(45,266)
一般管理費	(14,021)	4,083	(9,938)	(14,449)	4,595	(9,854)
販売提携解消費	-	-	-	5,443	(5,443)	-
その他	(331)	-	(331)	-	-	-
<b>営業経費合計</b>	<b>(72,131)</b>	<b>5,878</b>	<b>(66,253)</b>	<b>(66,014)</b>	<b>725</b>	<b>(65,289)</b>
営業利益(損失)	5,826	5,878	11,704	1,582	725	2,307
営業利益(損失)率	5.7%		11.5%	1.7%		2.5%
財務収益純額	1,276	-	1,276	3,195	-	3,195
法人税前利益(損失)	7,102	5,878	12,980	4,777	725	5,502
税制優遇措置 (法人税)	1,160	(1,390)	(230)	(233)	-	(233)
純利益(損失)	8,262	4,488	12,750	4,544	725	5,269
子会社少数株式損失	704	-	704	1,525	-	1,525
<b>株主純利益</b>	<b>\$ 8,966</b>	<b>\$4,488</b>	<b>\$13,454</b>	<b>\$ 6,069</b>	<b>\$ 725</b>	<b>\$ 6,794</b>
株式純利益率	8.8%		13.2%	6.6%		7.4%
<b>1株当たり利益</b>						
普通株1株当たり 基本利益	<u>\$ 0.31</u>	<u>\$ 0.15</u>	<u>\$ 0.46</u>	<u>\$ 0.21</u>	<u>\$ 0.02</u>	<u>\$ 0.23</u>
普通株1株当たり 希薄化後利益	<u>\$ 0.30</u>	<u>\$ 0.15</u>	<u>\$ 0.45</u>	<u>\$ 0.20</u>	<u>\$ 0.02</u>	<u>\$ 0.22</u>

ギブン・イメージング社 (Given Imaging Ltd. ) および連結子会社  
 連結貸借対照表 資産の部 (未監査)  
 単位：千米ドル (1株当たり利益を除く)

	9月30日	12月31日
	2009	2008
<b>資産</b>		
<b>流動資産</b>		
現金および現金同等物	\$ 42,199	\$ 31,697
短期投資	26,537	28,509
売上債権		
• 売掛金 (貸倒引当金控除後。貸倒引当金は、09年9月末\$287、 08年12月末\$210)	21,247	21,673
• その他	3,093	4,662
棚卸資産	24,477	18,931
前払費用	577	3,540
繰延税金資産	1,512	1,178
仕入先前渡金	1,960	1,631
<b>流動資産合計</b>	121,602	111,821
保証金	1,099	1,094
従業員退職金用資産	4,658	3,686
有価証券	20,097	30,063
<b>固定資産 (減価償却累計額控除後)</b>	14,365	15,115
<b>無形固定資産 (償却累計額控除後)</b>	11,598	12,067
営業権	4,063	4,069
<b>資産合計</b>	\$ 177,482	\$ 177,915

ギブン・イメージング社 (Given Imaging Ltd. ) および連結子会社

連結貸借対照表 負債/資本の部 (未監査)

単位：千米ドル (1株当たり利益を除く)

	9月30日 2009	12月31日 2008
<b>負債および株主資本</b>		
<b>流動負債</b>		
キャピタル・リース債務—短期借入	\$ 149	\$ 114
仕入債務		
• 買掛金	7,649	7,418
• その他	18,665	17,612
繰延収益	219	1,523
<b>流動負債合計</b>	<u>26,682</u>	<u>26,667</u>
<b>長期負債</b>		
キャピタル・リース債務	401	485
従業員退職金負債	5,257	4,599
<b>長期負債合計</b>	<u>5,658</u>	<u>5,084</u>
<b>負債合計</b>	<u>32,340</u>	<u>31,751</u>
<b>株主資本</b>		
普通株式、1株当たり額面NIS 0.05 (授權株式数 90,000,000; 発行済全額払込済株式数 2009年9月30日、29,294,785株 2008年12月31日、29,257,785株)	344	343
資本剰余金	179,910	173,983
資本準備金	2,166	2,166
その他包括的累積損失	431	(600)
累積欠損金	(38,554)	(31,721)
<b>株主資本</b>	<u>144,297</u>	<u>144,171</u>
少数株主持分	845	1,993
<b>株主資本合計</b>	<u>145,142</u>	<u>146,164</u>
<b>負債および株主資本合計</b>	<u>\$ 177,482</u>	<u>\$ 177,915</u>

ギブン・イメージング社 (Given Imaging Ltd. ) および連結子会社  
連結損益計算書 (未監査)

単位：千米ドル (株式数および1株当たり利益を除く)

	第3四半期累計		第3四半期		前期末業績
	2009	2008	2009	2008	2008年12月期
売上	\$ 101,723	\$ 91,332	\$ 35,220	\$ 31,136	\$ 125,108
原価	(23,766)	(23,736)	(7,827)	(7,793)	(33,001)
総利益	77,957	67,596	27,393	23,343	92,107
営業経費					
研究開発費総額	(13,543)	(11,529)	(5,019)	(3,840)	(15,126)
進行中の研究開発 部門買収費用	-	-	-	-	(4,700)
	(13,543)	(11,529)	(5,019)	(3,840)	(19,826)
政府補助金	1,021	1,090	387	300	1,530
研究開発費純額	(12,522)	(10,439)	(4,632)	(3,540)	(18,296)
販売促進費	(45,257)	(46,569)	(14,758)	(14,647)	(60,902)
一般管理費	(14,021)	(14,449)	(5,042)	(4,276)	(19,320)
販売提携解消費	-	5,443	-	-	5,443
その他	(331)	-	(316)	-	(867)
営業経費合計	(72,131)	(66,014)	(24,748)	(22,463)	(93,942)
営業利益 (損失)	5,826	1,582	2,645	880	(1,835)
財務収益純額	1,276	3,195	1,086	729	4,004
法人税前利益 (損失)	7,102	4,777	3,731	1,609	2,169
法人税	1,160	(233)	(6)	(107)	(250)
純利益 (損失)	8,262	4,544	3,725	1,502	1,919
子会社少数株式損失	704	1,525	114	607	2,087
株主純利益	\$ 8,966	\$ 6,069	\$ 3,839	\$ 2,109	\$ 4,006
1株当たり利益					
普通株1株当たり基本利益	\$ 0.31	\$ 0.21	\$ 0.13	\$ 0.07	\$ 0.14
普通株1株当たり希薄化後 利益	\$ 0.30	\$ 0.2	\$ 0.13	\$ 0.07	\$ 0.13
普通株1株当たり基本利益 を計算するのに用いた 普通株の加重平均数	29,264,952	29,252,785	29,278,785	29,254,618	29,254,035
普通株1株当たり希薄化後 利益を計算するのに用いた 普通株の加重平均数	30,108,597	30,791,425	30,648,420	30,601,355	30,798,360

ギブン・イメージング社 (Given Imaging Ltd. ) および連結子会社  
連結キャッシュフロー計算書(未監査)

単位：千米ドル

	第3四半期累計		第3四半期		前期末業績
	2009	2008	2009	2008	2008年12月期
<b>営業活動によるキャッシュフロー：</b>					
純利益（損失）	\$ 8,262	\$ 4,544	\$ 3,725	\$ 1,502	\$ 1,919
<b>営業活動に使用された純現金 と純利益との調整項目</b>					
減価償却および償却	4,513	3,839	1,531	1,298	5,183
進行中の研究開発費用	-	-	-	-	4,700
営業権減損	-	-	-	-	406
繰延税金資産	(334)	284	(517)	109	172
ストックオプション	5,878	5,126	2,190	1,870	6,918
その他	100	197	236	188	621
売却目的有価証券純増	(6,355)	-	(2,983)	-	-
売掛金 減（増）	426	4,295	1,134	1,507	1,642
その他未収金 減（増）	1,569	6,775	(105)	2,192	5,723
前払費用 減（増）	(329)	(632)	(711)	(714)	(342)
仕入先前渡金 増	2,963	(311)	262	(286)	(3,350)
棚卸資産 増	(5,546)	(3,796)	(2,858)	(1,179)	(2,971)
仕入債務 増（減）	1,251	(2,792)	1,760	(1,007)	(3,287)
繰延収益 減	(1,304)	(6,585)	(386)	(72)	(7,856)
<b>営業活動による純現金収入</b>	<b>11,094</b>	<b>10,944</b>	<b>3,278</b>	<b>5,408</b>	<b>9,478</b>
<b>投資活動によるキャッシュフロー：</b>					
子会社株式購入	-	965	-	-	-
固定資産および無形固定資産の購入	(3,619)	(5,166)	(1,171)	(1,569)	(6,300)
事業統合による固定/無形固定資産、 営業権購入	-	-	-	-	(16,660)
預金	16	(247)	26	(3)	(192)
有価証券売却代金	32,424	52,396	11,698	17,682	67,743
固定資産売却代金	-	30	-	-	61
有価証券の購入	(13,218)	(54,071)	(1,010)	(21,557)	(61,986)
<b>投資活動による純現金支出</b>	<b>15,603</b>	<b>(6,093)</b>	<b>9,543</b>	<b>5,447</b>	<b>(17,334)</b>
<b>金融活動によるキャッシュフロー：</b>					
キャピタルリース債務元本支払	(97)	(91)	(32)	(6)	(120)
普通株式発行による収益	50	252	50	56	252
配当	(15,799)	-	-	-	-
子会社株式の購入	(382)	-	-	-	-
子会社株式発行収益	-	1,207	-	-	2,288
<b>金融活動による純現金収入（支出）</b>	<b>(16,228)</b>	<b>1,368</b>	<b>18</b>	<b>50</b>	<b>2,420</b>
<b>為替レート変更によるキャッシュへの影響</b>	<b>33</b>	<b>258</b>	<b>122</b>	<b>(15)</b>	<b>30</b>
<b>現金および現金同等物の 増（減）</b>	<b>10,502</b>	<b>6,477</b>	<b>12,961</b>	<b>(4)</b>	<b>(5,406)</b>
<b>期首の現金および現金同等物</b>	<b>31,697</b>	<b>37,103</b>	<b>29,238</b>	<b>43,584</b>	<b>37,103</b>
<b>期末の現金および現金同等物</b>	<b>\$ 42,199</b>	<b>\$ 43,580</b>	<b>\$ 42,199</b>	<b>\$ 43,580</b>	<b>\$ 31,697</b>
<b>キャッシュフロー補足情報</b>					
法人税支払額	\$ 728	\$ 194	\$ 643	\$ 72	\$ 259
キャピタルリースによる取得資産	-	\$ 109	-	-	\$ 109